

人口と世帯	人口	33,867人	(18人増)
	男	17,322人	(5人増)
	女	16,545人	(13人増)
3月1日現在	世帯	13,348	(15世帯増)
()は前月比	外国人登録数	629人	



躍動の舞 150年

箱根ヶ崎獅子舞が150年を迎え、3月16日にスカイホール小ホールで、記念式典が開催されました。町の指定無形民族文化財の獅子舞は見る人を引き付けます。後世に残したい大切な郷土芸能のひとつです。

おもな内容

平成20年度 施政方針	2~3
平成20年度 まちの予算	4~5
みずほ伝言板	6~11
インフォメーション	12~13・16
福祉	17~19
教育委員会からのお知らせ	20~23

部制を導入、役場ダイヤルイン番号
 第30回さくらまつり 残堀川整備完成記念事業
 JR八高線箱根ヶ崎駅時刻表
 狂犬病 予防集合注射 ほか

農業委員会植付講習会の開催について
 みずほエコパークからのお知らせ ほか

福祉手当等の振り込みのご案内
 高齢者自立支援住宅改修給付事業 ほか

姉妹都市モーガンヒル市に
 行こう! ほか



▲完成した残堀川狭山トンネル
(都道166号の下を通る)

長岡地域施設の基本設計に着手いたしますが、地域の方々と組織される長岡地域施設協議会のご意見を反映して進めてまいります。

スポーツ・レクリエーションでは、町営プールのろ過装置を取り替え、水質の維持に努めるとともに、更衣室のロッカー等を整備いたします。

安全・安心まちづくりの推進では、主に学校周辺の防犯灯の修繕を行い、照度を高めます。防犯効果が高いとされている青色防犯灯の設置も検討してまいります。

次に残堀川整備工事の全区間が完了いたしますので、新緑薫る5月に完成式典と町内会等多くの方々のご協力を得て、源流である狭山池を目指す残堀川ウォークなどの記念イベントを予定しております。

平成20年度 施政方針

― 厳しい社会状況の中 ―

昨年前半は、戦後最長の好景気と伝えられ、株式市場にも楽観ムードが出ていたようですが、後半ではアメリカのサブプライムローン問題が世界の株式市場に大きな影を落とし、金融機関や大企業の損失がクローズアップされ、景気の低迷が懸念されています。

加えて、ガソリンの値上げをはじめ、4月以降はガス・電気料金の値上げが予定されていることから、各家庭の支出が増えるのは避けられない状況となっています。併せて、中小企業が多い瑞穂町にあっては、その業績に痛みとなることも想像に難くありません。

国は、国税収入が鈍化し、地方財政では社会保障関係費や公債費が高い水準で推移する中で、大幅な財源不足が見込まれるとして、地方財政計画を厳しく抑制し、前年対比0%と伸びを認めています。

瑞穂町におきましても、社会保障関係費に必要な額に見合う税額の確保が

平成20年第1回瑞穂町議会定例会で、石塚町長から20年度の施政方針が発表されました。そのあらましをお知らせします。



▲2月の国道16号瑞穂中央立体完成イベントより

難しいことから、基金あるいは地方債の発行で賄う状況となっております。このような状況ではありますが、健全財政を維持しながらも、住民生活を支え、希望の持てる政策を推進しなければなりません。平成19年度では、待望の久しい国道16号瑞穂中央立体工事や残堀川整備工事など、町が長年の懸案としてきた事項を着実に解決してまいりました。平成20年度では、広報みずほの年頭の挨拶でも申し述べ

べました「子育て支援の強化」や「介護保険の負担軽減」など少子高齢化対策に取り組むことを含めまして、これらの時代の要請に応えつつ、基本構想の将来都市像「人と自然が織りなすまちみずほ」の実現に向けて、各種施策に全力で取り組む所存であります。

活力ある生活を支える まちなび

自りを高め 自いを認め合う まちなび

後期高齢者医療制度が開始されるなど、医療保険制度が大きく変わります。この制度改革で、これまで実施してまいりました基本健康診査の検査項目のうち、新たに始まる特定健康診査では実施されない項目がありますので、これらにつきましては町単独で実施し、これまで通り住民の健康づくりを推進してまいります。

高齢者福祉事業では、平成16年、17年の税制改正に伴う介護保険料の急激な負担増加を軽減する措置を2年にわたり続けてまいりましたが、平成20年度についても軽減措置を継続することといたしました。

児童福祉事業では、これまで0歳から3歳児までについての所得制限を廃し、乳幼児医療費助成を実施してまいりましたが、本年10月より小学校入学前の児童までに拡充をいたします。これにより、小学校入学前までの児童すべてが対象となります。

さらに、子育て支援プロジェクトとして、妊婦健診の公費負担を現行の2回から5回に増やすとともに、生後4カ月までの乳児に対し訪問育児相談等を実施し、乳幼児の健全育成を図ってまいります。

環境と共生する まちなび



施政方針を述べる石塚町長

良好な居住空間づくりとして、狭山池の堰の改修と堆積物の浚渫（土砂や岩石をさらい、流路を拡げること）を行い、水質の改善と水深を確保いたします。

容器包装プラスチックの圧縮梱包処理施設の完成後は、再資源化の強化および循環型社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

緑の保全ですが、引き続き保存樹林地の指定を積極的に進めてまいります。

都市基盤づくりでは、箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業をはじめ、福3・5・24号御伊勢山通り線の整備事業を進めてまいります。

また、殿ヶ谷土地区画整理事業の推進と、栗原土地区画整理組合設立準備会が行う事業認可に向けた各種調査に対して支援してまいります。

学校教育関係では、耐震診断の結果に基づき第一小学校と第四小学校の耐震補強工事を実施し、第二小学校と第二中学校については、設計を行います。

また、町独自の学力調査の実施を通して、調査結果を分析し、授業改善を図ります。また、漢字検定の実施を通して、児童・生徒の学習意欲および学力の向上を図ってまいります。

青少年健全育成では、昨年に引き続き子ども体験塾事業として小笠原村への派遣事業と機織り体験事業を実施いたします。



▲昨年の機織り体験事業

国際化施策では、夏休みに姉妹都市のモーガンヒル市に中学生を派遣いたします。ホームステイや各種交流を通して、社会性や自立性を身に付け、国際感覚を養うことを目的といたします。また、新たな国際交流の可能性を探るため、住民の派遣事業を実施いたします。

地域生活に欠くことのできない生活道路の整備・改修につきましては、昨年に引き続き重点配分を行い、積極的に推進してまいります。

公共交通整備では、八高線につきましては、議会と共に要請活動に努めていますが、おかげさまで、昨年の増発に続き、3月のダイヤ改正から上下お



▲増発された東京発箱根ヶ崎行の電車

のの1便が増発されます。

箱根ヶ崎駅東口広場につきましては、東京都の整備計画と箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業の進捗よく併せて、バス路線の拡充に向けた取り組みを引き続き進めてまいります。

防災では、第5分団のポンプ自動車について、狭い道路や市街地にも対応できる車両に買い替え、機動力の向上を図ります。

また、大規模災害に備え、防火水槽を整備いたします。

計画の推進

効率的かつ効果的な組織を目指し、トップマネージメントの強化と難しい行政課題に対し横断的に対応する組織機能を構築するため、部制を導入いたします。これに併せて、行政評価システムの評価体制を見直すとともに、第三次行政改革大綱に基づく行政改革の推進に努めてまいります。

事業の推進に当たり、経費節減を徹底することはもちろんですが、歳入面におきましても、公平・的確な課税および収納率の向上など自主財源の確保に努め、国・都支出金などの特定財源の確保に努力してまいります。

以上、限られた財源を重点事業へ優先的に配分し、事業効果を高めることを心掛けます。

全職員が、常に住民福祉のさらなる向上と、効率的かつ効果的な施策展開を念頭に置き、鋭意努力してまいりますので、議員各位をはじめ、住民の皆様様の絶大なご支援をお願い申し上げます。

問合せ 企画財政課 557-7468

～総額について～

●平成20年度会計別予算内訳と前年度との比較

会計名	平成20年度	平成19年度	比較	伸び率
一般会計	126億4,940万円	118億2,320万円	8億2,620万円	7.0%
特別会計				
国民健康保険	33億1,556万円	32億5,833万円	5,723万円	1.8%
駅西土地区画整理事業	8億2,644万円	7億6,383万円	6,261万円	8.2%
下水道事業	10億6,614万円	11億5,954万円	△9,340万円	△8.1%
老人保健医療	1億9,955万円	15億3,077万円	△13億3,122万円	△87.0%
介護保険	13億5,486万円	13億2,990万円	2,496万円	1.9%
後期高齢者医療	3億7,268万円	—	—	—
殿ヶ谷財産区	2,027万円	483万円	1,544万円	319.4%
石畑財産区	1,385万円	2,701万円	△1,316万円	△48.7%
箱根ヶ崎財産区	668万円	742万円	△74万円	△10.0%
長岡財産区	43万円	43万円	0万円	0.0%
小計	71億7,646万円	80億8,206万円	△9億 560万円	△11.2%
合計	198億2,586万円	199億 526万円	△7,940万円	△0.4%

◆予算額について

一般会計予算額は、126億4,940万円となり、前年度より8億2,620万円(7.0%)の増額となりました。

要因は小中学校の耐震補強工事、都市計画道路事業費および土地区画整理事業費の増加が主なものです。

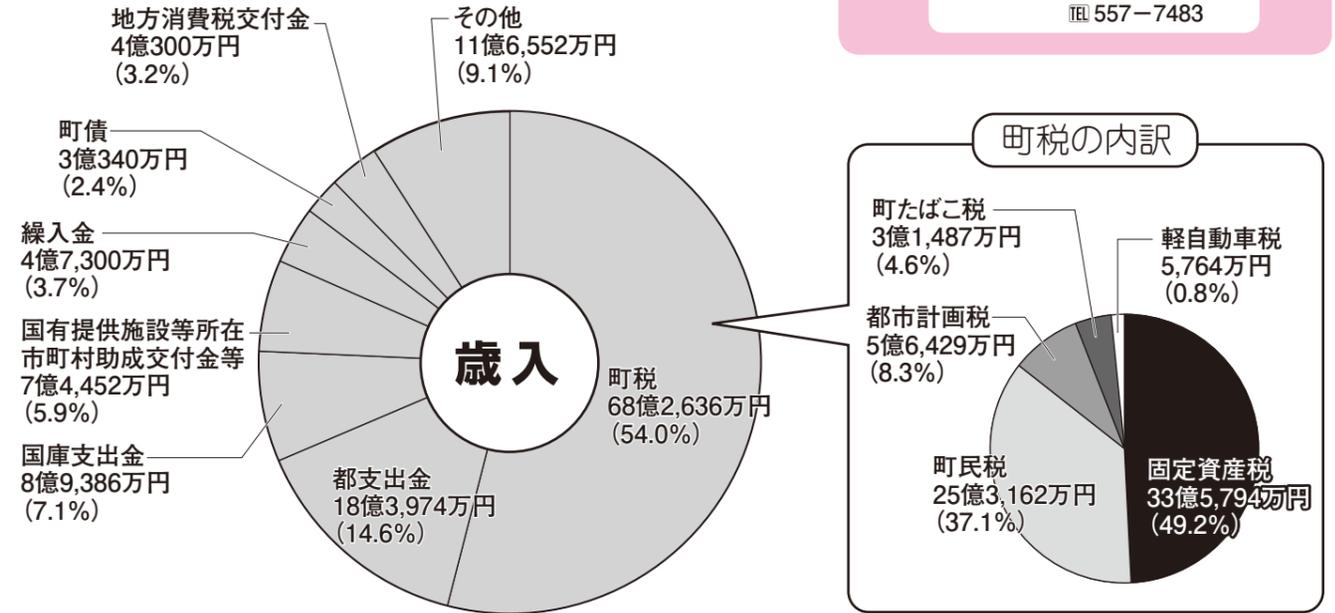
また、特別会計を含めた予算総額は、198億2,586万円となり、前年度より、7,940万円(0.4%)の減額となりました。制度変更により老人保健医療特別会計から移行した後期高齢者医療特別会計の主たる事業が広域連合に移るため、この2会計の合計が減ります。

一般会計

126億4,940万円

前年比8億2,620万円(7.0%)の増

一般会計の歳入と歳出の内訳は、円グラフの通りです。
()内の数字は構成比



※自主財源は、町税、分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入の合算額となり、平成20年度は、79億8,788万円となります。

予算の使い道 平成20年度の主な事業

～施政方針に沿って各事業を展開していきます～

環境と共生するまちづくり

◆環境保全

- 環境調査委託……………467万円

◆公園・緑地

- 狭山池浚渫および堰改修工事……………5,215万円
- 公園遊具等設置工事……………1,105万円
- 松原西公園フェンス取替工事……………402万円
- 保存樹林地等奨励金……………294万円

◆防災

- 消防ポンプ自動車……………2,106万円
- 団員費用弁償(全国消防操法大会、林野火災消防演習など)……………975万円

◆都市基盤づくり

- 駅西土地区画整理事業特別会計繰出金……………4億7,843万円
- 殿ヶ谷土地区画整理組合助成金……………2億円
- 栗原地区土地区画整理事業準備会助成金……………9,938万円
- 都市計画道路3・5・24号線用地取得……………1億4,287万円
- 都市計画道路3・5・24号線物件補償費……………2億5,277万円
- 町道改修および舗装工事……………3億9,147万円

◆廃棄物の資源化とごみ減量化の促進

- エコパーク改修工事……………1,535万円
- 地区別ごみ収集委託……………1億8,908万円
- エコパーク管理業務委託……………1,000万円

活力ある生活を支えるまちづくり

◆コミュニティ・スポーツの振興

- 長岡地域施設基本設計委託……………1,078万円
- むさしの会館外壁塗装工事……………459万円
- 講習会講師派遣委託(武蔵野・元狭山コミセン)……………16万円
- 町営プール管理棟外改修工事……………941万円

◆その他

- 魅力ある都市農業育成対策事業補助金……………600万円
- 温室撤去工事……………280万円
- 農業振興地域整備計画作成委託……………229万円
- 残堀川整備完成記念事業補助金……………700万円

◆商業の振興

- 新元気をかせ商店街事業補助金……………140万円
- 中小企業振興資金融資利子補給金……………479万円

自ら高め互いを認め合うまちづくり

◆福祉

- 保育園児童運営委託……………5億3,016万円
- 認可外保育所利用者補助金……………2,642万円
- 石畑・むさしの保育園指定管理者委託……………3億4,072万円
- 地域包括支援センター相談連絡所業務委託……………555万円
- 高齢者保健福祉計画等策定委託……………351万円
- 福祉会館改修工事設計委託および駐車場用地整備……………3,711万円

◆学校教育

- 一・四小耐震補強工事……………3億7,920万円
- 二小・二中耐震補強工事設計委託……………995万円
- 瑞中除湿温度保持機能復旧工事……………7,042万円
- 高等学校等入学時奨学金……………180万円

◆社会教育

- 多摩・島しょ子ども体験塾事業委託(小笠原派遣)……………250万円
- スカイホール主催事業公演委託……………1,800万円
- こどもフェスティバル運営費……………89万円
- 耕心館指定管理者委託(半年分)……………1,704万円

